



日産合成工業株式会社 メールマガジン

2016・03・07 第111号



つくばは「トカイナカ」の地方都市です。そのため「トカイ」と隣り合わせの「イナカ」の風習を楽しむことができます。

近くの農産物直売所に行ったら「成らせ餅(ナラセモチ)」が入口の立ち木いっぱい飾ってありました。「成らせ餅」とは、小正月の前日にあたる1月14日に餅をつき、丸めて木の枝に付ける(ならせる)ことで、「無病息災」と「五穀豊穡」を祈願する伝統行事です。これはつくば地区の独特の行事のようです。

筆者の故郷では1月14日の行事は正月飾りや書初めを神社に持って行き、お焚き挙げして天に帰す「どんと祭」でした。この火にあたれば無病息災とか、書初めの紙が高く舞い上がれば文字が上手になるといわれていました。男衆の裸参りも行われました。裸参りは杜氏がよい酒ができますよんという祈願をこめたものです。筆者の酒好きもこの影響を受けているかもしれません。熊本ではお焚き挙げの炎の中に孟宗竹の青竹を立て、それが熱ではじける爆竹のような大きな音で魔を払っていました。養蚕が盛んな所では「成らせ餅」は繭玉(まゆだま)とも呼ばれ、「五穀豊穡」と同時に養蚕の豊作を願っていたよう聞いています。また、1月14日から16日までの3日間は小正月、別名女の正月といわれ、男衆が料理を作っていたように思いますが、定かではありません。

いろいろ違いはありますが、全国的に正月14日は大切な日のようです。

「成らせ餅」は「20日の風にあわせるな」という言い伝えがあるそうなので、19日にもぎ取



り、「二十日正月」といい、正月の最後の日として納めの行事が行われます。ちなみに今年の「成らせ餅」は西暦に合わせて2016個飾ってありました。そしてもぎ取った「成らせ餅」は1月20日(水)9:00より先着400名様にプレゼント!という連絡がありましたので、早速行って、5個いただきました。したがって、我が家では久しぶりで丸餅のお雑煮を食べました。

さて、ニッサンメールマガジン第111号をお届けします。

生産者等が現場の技術開発ニーズを登録できるサイトの開設

農林水産省では、農林水産現場の研究開発が必要な問題等を登録できるホームページ（「現場ニーズに対応した研究開発の推進」）の開設及び、収集した技術開発ニーズを整理・公表して、現場の問題解決を進める仕組みをスタートしました。

生産現場での新たな技術的な課題のほか、国で研究を進めるべき課題に関するご提案がありましたら下記のホームページ（「技術課題ポスト」）から登録できます。

http://www.maff.go.jp/j/kanbo/kihyo03/gityo/g_needs/index.html

平成27年度に収集した現場ニーズを取りまとめた結果、畜産関係で今後特に研究が必要な課題の例として次の3課題が挙げられていました。

- ・嗜好に関する肉質成分の評価技術と品質を保持する飼養管理方法の確立
- ・乳牛における蹄病やサルモネラ症などの感染症の対策技術の確立
- ・飼料用米等自給飼料の低コスト生産・利用体系の確立

生乳需給，不足基調続く見通し

Jミルクは1月27日、2016年度の生乳・牛乳乳製品の需給見通しを公表しました。それによると生乳生産量は前年度よりもやや落ち込み、牛乳乳製品の需要は堅調に推移することから不足基調が続くとしています。不足量は脱脂粉乳ベースで6万8千トン、バターベースで20万3千トンです。これらの不足分はカレントアクセス輸入などで対応し、特定乳製品需要の安定化を図るとしています。

16年度の生乳生産量は前年をやや下回る737万トン(前年比99.4%)の見通しです。15年度は10年ぶりに前年度を上回る見通しでしたが、都府県の乳牛頭数の減少が続いており、16年度は再び前年度を下回ると見通しています。

この見通しを踏まえ、農林水産省は農畜産業振興機構に16年度のカレントアクセス輸入量(生乳換算13万7千トン)を通知しました。同事業団はこれを受けて2月中旬にバター7千トン(生乳換算8万6千トン)、脱脂粉乳2千トン(同1万3千トン)などの輸入入札を実施しました。

酪農・豆知識 第105号の概要およびURL

今年も乳牛にとってきびしい暑さの夏がやってきます。もう暑熱対策の準備を始められておられることと思います。気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第5次評価報告書(2014)によると21世紀末には現在よりも気温が2.6~4.8℃上昇し高温年の頻度が高まると予想しています。そして、我が国の夏季の気象条件に対応した様々な取組みが進められています。そこで、「酪農・豆知識」第105号では乳牛を対象に最近取り組まれてきた研究成果のいくつかを紹介しています。

「酪農・豆知識」は、[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「技術情報」をクリックし、「酪農・豆知識」のページに入るとご覧になれます。ぜひご利用ください。

お知らせ

印刷用のPDFファイル

今回より印刷用のPDFファイルを添付しました。PDFファイルをご利用いただくためには、

Adobe Readerが必要です。お持ちでない場合、[こちらからダウンロードし、インストールしてご利用ください。](#)

メールマガジンへの登録・質問等

メールマガジンの配信の停止、登録内容の変更等は[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

このメールマガジンへのお問い合わせ、ご意見・ご要望等、並びに技術的な問題等がございましたら、[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

アドレス変更をお忘れなく

人事異動、転退職等でメールアドレスが変更になった場合で、引き続き日産合成工業株式会社のメールマガジンの配信を希望される方は、旧アドレスと新アドレス及び新所属等を[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。配信できなくなったアドレスは、メーリングリストから自動的に削除しておりますので、よろしく願いします。

また、今後の配信が不要な場合にも[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。